

海を渡る卵「まんげつ濃厚卵」 待望の輸出再開！

シンガポール政府による（鳥インフルエンザ発生）限定規制解除、再開初となる試食プロモーション実施へ

【新市場創造型ビジネスモデルの実践】

シンガポール向けに日本産鶏卵 / 付加価値卵（生卵）輸出において新たなマーケットの開拓

実施店 ■ 伊勢丹シンガポール・スコッツ店、ジュロンイースト店

期 間 ■ 15 / 5 / 15 (金) ~ 17 (日)

■概要：

弊社は 2012 年 7 月より東海地方初となるシンガポールへの殻付生卵（chicken shell egg）輸出（中部国際空港発）を始めました。この間、定期的な出張プロモーションの実施や雑誌広告掲載、見本市への参加を行い日本産たまごの品質・味を PR してまいりました。

しかし、先般発生した鳥インフルエンザにより 2 国間の食用卵に関する家畜衛生条件（動物検疫所）「輸出国では輸出前 3 ヶ月間、高病・H5 及び H7 型低病原性鳥インフルエンザが発生していないこと」上、日本からの輸出が昨年 12 月末より（沖縄県を除き）全面的に規制され停止状態となっております。

輸入停止されている案内 ▶



■試食プロモーション / 伊勢丹シンガポール・スコッツ店、ジュロンイースト店

輸出停止期間中、商品特性の見直し等をして新たにシンガポールの方にもわかりやすく、ごま・えごま入の飼料を食べていることやたまごレシビも載せたリーフレットを作成しました。

今回で通算 10 回目となる試食プロモーションは伊勢丹シンガポール 2 店舗にて、地元たまごと弊社たまご「まんげつ」の卵黄の濃さの違いを説明しながら温泉たまごをその場で試食提供し、たまごの旨みをわかっていただけるようにしました。

ようやくの再開に、中には「待ってました！」と声をかけていただけたりもしましたが、多くは「初めて見る」日本のたまごに興味をいただき購入いただくケースでした。

シンガポールでも食の安全性、健康面への関心度は非常に高く、日本の衛生基準に基づいて、日本国内で殺菌洗卵していることや専用の配合飼料で育てていることに理解をいただきました。

現地産たまご 6 個 \$1.8 に比べ、弊社「まんげつ濃厚卵」6 個 \$9.80 というハイエンドな商品ですが空輸便コスト以上の価値を認めていただけるようこれからも努力してまいります。

上段：まんげつ濃厚卵
下段：現地ローカル卵
(スコッツ店内)



▶リーフレットを手に取り説明を受けるお客様



… 鳥インフルエンザ発生経過 …

輸出停止措置 2014/12/30 (但し、1/19~沖縄県産のみ許可) <…弊社この日より輸出停止
防疫措置完了日 より 90 日間は、輸出停止

- 宮崎 (12/16 発生・42,000 羽、12/28 発生・4,000 羽) 12/29
- 山口 (12/30 発生・37,000 羽) 1/1
- 佐賀 (1/18 発生・73,000 羽) 1/20
- 岡山 (1/15 発生・20 万羽) 1/23

連絡先 ■ 三栄鶏卵株式会社 担当：久永時男 TEL：0564-24-4455 e-mail：hisa@sanei-keiran.com